

弓道専門部

専門部長 大坪郁弘

専門委員長 井手崇裕

1. 昨年度の大会について

* 新人大会、九州新人選手権大会

新チームになって初めての県大会である。中には公式戦自体が初めてとなる1年生も出場する。そのような緊張感あふれる中、男子は唐津東、女子は唐津西が決勝リーグで安定した的中を發揮し優勝を決めた。これに続く九州弓道新人選手権大会は、地元佐賀県の佐賀県総合体育館で開催され、女子団体で鹿島が第3位、唐津東がベスト8、男子個人で福島(太良)が準優勝、女子個人で奈良(早佐)が第3位と活躍を見せた。

* 高校選手権大会兼全国選抜大会佐賀県予選会

男女ともに決勝リーグ戦では全勝がいなくなる混戦であったが、鹿島が男女アベック優勝を決めた。大阪府で開催された「第33回全国高等学校弓道選抜大会」では、對間(唐東)が女子個人準優勝という素晴らしい成績を挙げた。佐賀県勢の全国選抜大会での個人戦入賞は2年連続となった。

* 高校2年生大会

昨年度から創設した県内大会である。全国選抜大会が3月から12月へと時期を早め、それに伴い県予選も早まったため、4月まで約5ヶ月間も実力を試す機会が無いことを憂え、2年生の強化を目的として設けられた。

栄えある第1回の優勝は男子が白石、女子が致遠館であった。男子個人は山口(早佐)、女子個人は松尾(鹿実)がそれぞれ制した。

2. 今年度の大会について

* 春季大会(高取杯)

年度の初めは佐賀県弓道連盟主催の春季大会から始まる。この大会は「高取杯」として佐賀県弓道界に功績の大きかった故・高取盛範士を顕彰して開催されるものである。

この大会は例年、佐賀県高校総合体育大会の前哨戦として注目されている。今年度は、男子は伊万里が、

女子は致遠館が安定した的中で優勝した。

* 高校総体

女子団体では、新人戦を制した唐津西、九州新人3位、選抜県予選を制した鹿島、春季大会を制した致遠館、前年度優勝の唐津東、着実に力をつけてきた早稲佐などによる混戦が予想されたが、果たして決勝リーグでは互いに一步も譲らない好勝負が展開された。特に、鹿島対唐津西の試合の3回に及ぶ競射はまさに意地と意地のぶつかりあいであり、見応えがあった。最終的にはリーグ戦を1敗でしのいだ唐津東の2年連続の優勝で幕を閉じた。

男子団体も、新人戦を制した唐津東、選抜県予選を制した鹿島、春季大会を制した伊万里、優勝こそ無いものの常に上位を窺う位置にいる太良、多久、武雄、早稲佐など、どのチームが優勝しても不思議ではなかった状態であった。その中で決勝リーグで目を引いたのは武雄であった。1試合目こそ12中であったが、2試合目以降、15中、17中、16中と高的中を連発、武雄の圧勝かと思われた。しかし、虎視眈々と王座を狙っていたのは小城である。1敗を喫しながらも粘り強い試合運びで優勝戦線に食いさがっていた。その小城対武雄の試合。15中对14中の僅差で小城に軍配が上がる。1中差の接戦を制した小城は5勝1敗で先にリーグ戦を終える。ここで武雄と小城が1敗で並ぶ。しかし、武雄が最終戦を勝てば、1敗ながらも総的中数で優勝が決まるという状況の中で臨んだ、多久戦。14中とこの日のベストスコアを出してきた多久に対し、武雄は11中。「勝負は下駄を履くまでわからない」という諺を思い出させられた。武雄にとっては悔やんでも悔やみきれない敗戦。武雄との直接対決を制した小城高校が、23年ぶりの優勝をもぎ取った。

* 九州大会、全国総体

鹿児島市で開催された九州大会では女子団体で鹿島がベスト8。男子個人で田中(多久)が12射10中という高的中で予選通過したが、惜しくも入賞はならなかった。

東京都で開催されたインターハイでは女子団体で唐津東が予選通過を果たし、1回戦で宮崎県代表の福島に勝利し、2回戦へ駒を進めたが、京都府代表の桂に

惜敗し、ベスト16に終わった。男子個人の田中(多久)は予選、準決勝を4射3中で見事に通過し決勝へ進んだが、惜しくも4射目で失中し入賞はならなかった。

3. 弓道専門部活動について

現在、佐賀県内の高校で活動する弓道部は21校。21校目として3年前に創部された早稲田佐賀高校で弓道を始めた生徒たちが3年生としてのシーズンに臨んだ。ここまでの2年間で創部間もない部であると感じさせないくらいに着実に力を着け、県内の他の高校から強豪校と認められるまでになった。高校総体では男子が3位、女子が4位であったが、弓道部第1期生として確かな足跡を残してくれた。顧問の時津先生と道場の整備から始めてひたむきに弓を引いてきた3年間。その姿は、若者が持つ大きな大きな可能性を感じさせてくれるものだった。切磋琢磨しつつ、佐賀県内の弓道を愛する子どもたちが心身ともにすこやかに成長することを願う。

昨年度は新たに2年生大会を創設し、県内選手の実力アップを図った。まだ、はかばかしい成果は出てはいないが、蒔いた種が芽を出し、少しずつ枝を張っていくように、佐賀県高校弓道界の実力が1年、1年と伸長していくことを期待している。

最後になりましたが、日頃から、佐賀県高校弓道へのご理解とご協力を賜っている佐賀県弓道連盟、佐賀県高等学校体育連盟をはじめ、県内高校弓道関係者の皆様に心より感謝いたします。また、今後とも佐賀県高校弓道部員と弓道専門部にお力添えをいただきますよう、心よりお願いいたします。

県内大会の結果

【平成25年度】

新人大会

男子団体

- ①唐東A 4勝0敗55中 ②多久A 2勝2敗42中
③太良A 2勝2敗38中

女子団体

- ①唐西A 4勝0敗52中 ②鹿実A 2勝2敗39中
③唐東A 2勝2敗39中

男子個人

- ①大崎俊輔(白石) 7中 ②真木 孝(唐東) 7中
③福島幸志(太良) 7中 ④田中忠之(多久) 7中
⑤宮地郁孝(致遠) 6中

女子個人

- ①松尾浩美(鹿実) 7中 ②中村茜音(小城) 7中
③土井愛弓(白石) 6中 ④奈良彩花(早佐) 6中
⑤松井優月(唐西) 6中

選手権兼全国選抜予選

男子団体

- ①鹿島A 3勝1敗 23中 ②佐西A 2勝2敗 24中
③伊高A 2勝2敗 24中

女子団体

- ①鹿島A 3勝1敗 29中 ②早佐A 3勝1敗 27中
③鹿島B 2勝2敗 24中

男子個人

- ①真木 孝(唐東) 12中 ②吉本顕太(唐商) 11中
③武富博紀(神埼) 10中

女子個人

- ①金城衣良(早佐) 11中 ②對間美玖(唐東) 10中
③川副菜々実(鹿島) 10中

1年生錬成大会

男子団体

①早佐A ②伊高A ③鹿島C 白石A

女子団体

①早佐A ②小城A ③武雄A 白石A

男子個人

①井手聖也(伊高) 7中 ②竹下隼平(佐西) 6中
③小野拓海(鹿島) 6中

女子個人

①井上 悠(小城) 7中 ②吉原華子(龍谷) 7中
③井上 望(白石) 7中

2年生大会

男子団体

①白石A ②武雄A ③早佐A 白石B

女子団体

①致遠A ②清和C ③唐商A 鹿実A

男子個人

①山口敬之(早佐) 7中 ②渡辺純乃介(唐東) 7中
③山崎立津也(白石) 7中

女子個人

①松尾浩美(鹿実) 7中 ②末石晶子(致遠) 7中
③岩本暖乃(巖木) 6中

【平成26年度】

春季大会『高取杯』

男子団体

①伊高A ②太良A ③武雄A 唐東A

女子団体

①致遠A ②唐東A ③武雄A 佐北A

男子個人

①陣内将太(太良) 8中 ②石隈湧太(小城) 7中
③梶原純希(多久) 7中

女子個人

①山口 遼(佐北) 7中 ②重富綾乃(武雄) 6中
③波戸内瑞芳(唐東) 6中

高校総体

男子団体

①小城A 5勝1敗 75中 ②武雄A 4勝2敗 85中
③早佐A 4勝2敗 73中

女子団体

①唐東A 5勝1敗 73中 ②鹿島A 4勝2敗 66中
③唐西A 4勝2敗 60中

男子個人

①徳永佳佑(唐商) ②田中忠之(多久)
③井手聖也(伊高) ④大石怜哉(唐工)
⑤尾崎 宇(白石) ⑥富永崇仁(武雄)

女子個人

①金丸結季(唐西) ②中山亜美(武雄)
③對間美玖(唐東) ④中原加寸美(佐北)
⑤吉村梓紗(鹿島) ⑥納富 悠(清和)

国体選手選考会

遠的の部 男子個人

①田中広大(鹿実) 50点 ②竹下大地(鹿実) 47点
③梅田 諒(唐工) 47点

遠的の部 女子個人

①對間美玖(唐東) 57点 ②石瀧真帆(鹿島) 53点
③藤本侑花(唐東) 45点

近的の部 男子個人

①井手聖也(伊高) 8中 ②江口優作(白石) 7中
③梅田 諒(唐工) 6中

近的の部 女子個人

①石瀧真帆(鹿島) 7中 ②中原加寸美(佐北) 7中
③孫 婧煒(佐北) 6中

上位大会の結果

【平成25年度】

第21回九州高校弓道新人選手権大会 (H25. 11/2, 3)

[佐賀県総合体育館弓道場：佐賀市]

男子団体

唐東 予選 2 5 中 / 4 0 射で敗退 (予選 6 位タイ)
多久 予選 2 1 中 / 4 0 射で敗退 (予選 16 位タイ)
太良 予選 1 8 中 / 4 0 射で敗退 (予選 22 位タイ)
鹿島 予選 1 4 中 / 4 0 射で敗退 (予選 25 位)

女子団体

唐西 予選 2 0 中 / 4 0 射で敗退 (予選 10 位タイ)
鹿実 予選 1 6 中 / 4 0 射で敗退 (予選 18 位タイ)
唐東 予選 2 1 中 / 4 0 射で通過 (予選 6 位タイ)
決勝 1 回戦 対 純心女子 (長崎)
9 - 1 0 で負け・・・**ベスト 8**
鹿島 予選 2 5 中 / 4 0 射で通過 (予選 1 位タイ)
決勝 1 回戦 対 済々黷 (熊本)
1 1 +3 - 1 1 +1 で勝ち
準決勝 対 戸畑 (福岡)
8 - 1 1 で負け・・・**3 位入賞**

男子個人

大崎俊輔 (白石) 予選 0 中 / 8 射で敗退
真木 孝 (唐東) 予選 3 中 / 8 射で敗退
福島幸志 (太良) 予選 8 中 / 8 射で通過
→決勝 8 本目で失中、**2 位入賞**
田中忠之 (多久) 予選 3 中 / 8 射で敗退

女子個人

松尾浩美 (鹿実) 予選 5 中 / 8 射で敗退
中村茜音 (小城) 予選 3 中 / 8 射で敗退
土井愛弓 (白石) 予選 4 中 / 8 射で敗退
奈良彩花 (早佐) 予選 6 中 / 8 射で通過
→決勝 1 本目で失中、**3 位入賞**

第32回 全国高校選抜弓道大会 (H25. 12/21~23)

[大阪中央体育館特設弓道場：大阪市]

男子団体

鹿島 予選 7 中 / 1 2 射で敗退 (予選 22 位タイ)

女子団体

鹿島 予選 5 中 / 1 2 射で敗退 (予選 33 位タイ)

伊高 予選 5 中 / 1 2 射で敗退 (予選 33 位タイ)

男子個人

真木 孝 (唐東) 予選 2 中 / 4 射で敗退
吉本顕太 (唐商) 予選 1 中 / 4 射で敗退

女子個人

金城衣良 (早佐) 予選 2 中 / 4 射で敗退
對間美玖 (唐東) 予選 3 中 / 4 射で通過
準決勝 3 中 / 4 射で通過
→決勝 6, 7 本目で失中、**2 位入賞**

【平成26年度】

第60回 全九州高等学校弓道競技大会 (H26. 7/12, 13)

[鹿児島アリーナ弓道場：鹿児島市]

男子団体

小城 予選 2 2 中 / 4 0 射で敗退 (予選 12 位)
武雄 予選 2 4 中 / 4 0 射で敗退 (予選 9 位タイ)

女子団体

唐東 予選 1 7 中 / 4 0 射で敗退 (予選 5 位タイ)
鹿島 予選 1 8 中 / 4 0 射で通過 (予選 4 位)
決勝 1 回戦 対 豊見城 (沖縄)
1 0 - 1 2 で負け・・・**ベスト 8**

男子個人

徳永佳佑 (唐商) 予選 6 中 / 1 2 射で敗退
田中忠之 (多久) 予選 1 0 中 / 1 2 射で通過
→決勝 1 本目で失中
井手聖也 (伊高) 予選 6 中 / 1 2 射で敗退
大石怜哉 (唐工) 予選 7 中 / 1 2 射で敗退
尾崎 宇 (白石) 予選 8 中 / 1 2 射で敗退

女子個人

金丸結季 (唐西) 予選 1 中 / 1 2 射で敗退
中山亜美 (武雄) 予選 8 中 / 1 2 射で敗退
對間美玖 (唐東) 予選 6 中 / 1 2 射で敗退
中原加寸美 (佐北) 予選 7 中 / 1 2 射で敗退
吉村梓紗 (鹿島) 予選 7 中 / 1 2 射で敗退

第59回 全国高等学校弓道大会 (H26. 8/7~10)

[東京武道館特設弓道場：東京都足立区]

男子団体

小城 予選 5 中 / 2 0 射で敗退 (予選 48 位)

女子団体

唐東 予選 12中 / 20射で通過 (予選11位タイ)
決勝1回戦 対 福島 (宮崎)
10-8で勝ち
決勝2回戦 対 桂 (京都)
8-10で負け・・・**ベスト16**

男子個人

徳永佳佑 (唐商) 予選 3中 / 4射で通過
準決勝 2中 / 4射で敗退
田中忠之 (多久) 予選 3中 / 4射で通過
準決勝 3中 / 4射で通過
→決勝 4本目で失中

女子個人

金丸結季 (唐西) 予選 2中 / 4射で敗退
中山亜美 (武雄) 予選 1中 / 4射で敗退

第34回 九州ブロック国体 (H26. 8/23, 24)

[南部総合スポーツセンター弓道場：熊本市]

男子 伊高・鹿実・白石

近的 17中 / 24射 (5位)
遠的 116点 (4位)
総合 6.5点で**5位**

女子 唐東・唐東・鹿島

近的 14中 / 24射 (4位)
遠的 113点 (1位)
総合 10.5点で**3位**